

平成23年3月期第3四半期（連結）の概況

経営成績

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、当第3四半期に入り景気対策の縮小や円高の影響などにより、回復のペースに一服感がみられたものの、海外経済の改善を背景に、総じて緩やかな回復基調が続きました。また、海外においても、中国で景気は拡大した他、米国、欧州においても、緩やかながら回復基調が続きました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、国内外における製造業向けの需要が堅調に推移したことなどにより、鋼材やアルミ・銅圧延品の販売数量が、前年同期の水準を上回りました。また、油圧ショベルの販売台数は、中国における需要が拡大したことなどから、前年同期を大きく上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ1,494億円増収の1兆3,557億円となり、営業利益は、前年同期に比べ971億円増益の1,005億円、経常損益は、前年同期に比べ1,028億円増益の788億円、四半期純損益は、前年同期に比べ851億円増益の472億円の、それぞれ利益となりました。



売上高**13,557** 億円**営業利益****1,005** 億円**経常利益****788** 億円**四半期純利益****472** 億円

※矢印は前年同期比

事業部門別売上高情報

事業部門（セグメント）別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」に掲載の平成23年3月期第3四半期決算短信をご覧ください。

鉄鋼事業部門**6,227** 億円**神鋼環境ソリューション****456** 億円**溶接事業部門****580** 億円**コベルコ建機****2,413** 億円**アルミ・銅事業部門****2,294** 億円**コベルコクレーン****305** 億円**機械事業部門****1,044** 億円**その他****458** 億円**資源・エンジニアリング事業部門****302** 億円**調整額****△524** 億円

調整額は各事業間の内部売上高等の消去額です。

※矢印は前年同期比

※当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）を適用しており、従来、製品の類似性を考慮して決定しておりました事業セグメントの区分を経営管理上の事業セグメントの区分に変更しております。前年同期比は前第3四半期連結累計期間分を新区分に作成し直して記載しております。